

講 義 要 項

授業科目		成人看護学援助論Ⅲ		担当者		
区 分	単位数	時間数	授 業 形 態		履修年次・前／後	
	1 単位	30 時間	講義・DVD・演習・GW		2年次・前期・後期	
授 業 目 標						
生活行動障がいを持ちながら疾患の悪化を予防し、二次的障がいを起こさないための機能訓練を継続している人の特徴を理解し、QOLを維持・向上させるための看護の方法や技術を習得できる。また、主な呼吸器系疾患を持つ人の看護について理解できる。						
単元名		目 標	内 容	時間	単位	授業方法
1. リハビリテーション期看護		1. 疾患の悪化や合併症、二次的障がいを予防するための機能訓練を継続している人の特徴を知り、看護について理解することができる。	1. リハビリテーション期とは 2. リハビリテーション期の患者の特徴 3. リハビリテーション期の治療 4. 患者と家族の問題 5. リハビリテーション期の看護 1) 半月板損傷 2) 脊椎損傷 3) 椎間板ヘルニア 6. 心臓リハビリテーション 7. 呼吸器リハビリテーション	9		講義
2. 脳神経系疾患患者の看護		1. 脳神経系疾患を持つ患者の特徴を知り、看護について理解することができる。	1. 疾患を持つ患者の経過と看護 2. 症状・障がいを持つ患者の看護 3. 治療・処置を受ける患者の看護 1) 脳室-腹腔短絡術 (V-Pシャット術) 2) 頸動脈ステント留置術 (CAS) 4. 脳梗塞患者の看護 1) 急性期の看護 2) 回復期の看護 5. くも膜下出血患者の看護 6. 硬膜下血腫患者の看護	10		講義 DVD シミュレーション演習
3. 呼吸器系疾患患者の看護		1. 呼吸器系疾患を持つ患者の特徴を知り、看護を理解することができる。	1. 疾患を持つ患者の経過と看護 2. 症状に対する看護 3. 検査を受ける患者の看護 4. 治療・処置を受ける患者の看護 5. 慢性閉塞性肺疾患 (COPD) 患者の看護 6. 肺がん患者の看護 7. 悪性中皮腫の患者の看護	10		講義 DVD シミュレーション演習
				修得試験	1	1
参 考 文 献 等	1. 系統看護学講座 別巻, リハビリテーション看護, 医学書院. 2. 系統看護学講座 専門分野Ⅱ, 成人看護学(7), 脳・神経, 医学書院. 3. 系統看護学講座 専門分野Ⅱ, 成人看護学(2), 呼吸器, 医学書院.					
評 価	1. 単位修得試験・出席状況・課題提出状況・GW参加状況・演習態度					
備 考						